

発刊の辞

紀要の発刊は既に数年前から企てられていたが、学校昇格その他の事情に阻まれて果さず、今日漸くその実現のはこびとなつた。

本学は鹿児島縣立大学の一学部として、縣立短期大学部と称しているのであるが、内容は国文及び英文を専攻する文科、生活及び被服を専攻する家政科、並びに社会実務の学としての社会科の三科を包含している。従つてある意味の綜合的内容を有する所の学部であり、研究の分野も人文・社会・自然科学の各系列に亘ることとなる。蓋し綜合的な大学紀要として自然の姿であらう。

苟しくも大学に職を奉じ学を志す者にとつて、研究は学的生活の中心となるものである。研究なくして一箇の学徒としての發展も、大学としての進歩もありえない。研究の爲には又自ら發表の機關を必要とするものであり、鹿児島縣の如きいゝ文化の中心より遠き地においては、学内において發表機關をもつことは誠に肝要なことである。この意味において、紀要の發展を願う熱意も亦極めて熾烈である。

昭和二十五年 月 日

鹿児島縣立大学短期大学部長 中村政雄